

# Seasonal News Pomp and Classics!

季報 ポンプ&クラシックス!



一般社団法人日本クラシック音楽事業協会

141-0031 東京都品川区西五反田8-1-1 鈴友ビル4F TEL 03-5719-7601

2017年1月31日発行 第19号 (季刊・毎年1、4、7、10月発行) 発行人:西村友伸 編集人:徳永英樹  
FAX 03-5719-7603 E-mail info@classic.or.jp http://www.classic.or.jp/



新年明けましておめでとうございます。

この冬は、驚異的な寒波が北半球に押し寄せ、南半球では異常な酷暑が続いており、地球規模での温暖化の影響が、年々顕著に現れており、昨年度の北九州北部豪雨災害等、人間の無力さを改めて痛感させられる一年でした。

しかし我々が取り組む事業は、人類が生んだ財産とも言える素晴らしい音楽を、より多くの人々に届ける事によって、豊かで文化的な暮らしを提供する事に尽きます。今年も、協会に結集する皆様と手を携えて、音楽文化の人間社会に果たす役割を訴えながら、協会事業に取り組んでまいりたいと思います。

日本経済では、好景気が各方面で喧伝されてはおりますが、我々の生業の文化事業に対しては、まだその影響がなかなか実感出来ない感覚ではないでしょうか。2年後には待望の東京オリンピック・パラリンピックが開催されます。オリンピックはスポーツの祭典であると同時に文化の祭典でもあります。わが協会も、関係諸団体と連携しながら文化の祭典の一翼を担ってまいりたいと考えております。

その一方で、世界を取り巻く環境は、頻発するテロや東アジア問題等、予断を許さない状況にあります。このような時代だからこそ、人々に生きる勇気と希望を与えてくれる音楽文化の必要性は益々重視されてくるものと思います。今年も、会員の皆様と手を携えて諸課題に取り組んで参りたいと思います。

協会の事業では、今年の3月を以て、公益目的事業が全て完了する見通しであり、一般社団法人への移行から丁度5年を以て、公益法人として一定の責務を果たし終えると同時に、時代に則した新しい諸活動を、会員の皆様と共に成功させてゆきたいと思っております。

会員の皆様には、「全員野球」のスローガンのもと、こうした協会活動への積極的なご参加とご協力をお願い申し上げます。

2018年 元旦

一般社団法人日本クラシック音楽事業協会  
会長 西村友伸

## 平成30年新年会 開催報告

=== 1月11日 eplus LIVING ROOM CAFÉ&DINING(東京・渋谷区) ===

平成30年の新年会が、1月11日、渋谷のeplus LIVING ROOM CAFÉ&DININGにて開催されました。新年会には正会員・賛助会員の皆様、役員各位の総勢約130名のご出席をいただき盛大に開催されました。当日は西村会長の年頭挨拶に始まり、会員が一致団結してクラシック界を盛り上げようと新年の挨拶が述べられました。

続いて来賓挨拶として、経済産業省商務情報政策局コンテンツ産業課伊藤桂課長補佐より祝辞が述べられました。コンテンツ産業を取り巻く環境として、輸出産業、クールジャパン戦略等、積極的に取り組んでおり、クラシック音楽界に対しては働き方改革による余暇時間の増加、プレミアムフライデーの活用策の検討等、業界の活動が継続し定着浸透する事が重要と、激励のご挨拶をいただきました。

その後、関田正幸顧問の文化庁長官表彰のお祝いがなされ、受賞の功績が紹介されると共に花束贈呈がなされ、関田顧問より挨拶が行なわれました。「この度の受賞は、我が業界の活動が国に正式に評価され、いただいた賞として認識している。芸術家と違い、裏方はなかなか日が当たらないが、我々のこの仕事がいかに重要か。AI人工知能に注目が集まる中、その一方で、人間自身はあまり大きな変化がなく、人と人のつながりの重要性が叫ばれる昨今、芸術文化の普遍性は非常に重要なものであり、今後益々我々の業界の存在価値が高まってゆくものと信じている」旨挨拶がなされました。

乾杯は入山功一筆頭副会長ご発声により、新年の幕開けに相応しいヴェルディ作曲の歌劇「椿姫」乾杯の歌が藤原歌劇団のご協力により奏でられ、華やかに開宴となりました。

又、新年会では会員各位より多くのアーティストの皆様にもご参加いただき、クラシック界の新年会に相応しい美しい音色が会場を包み込みました。

尚、今回の新年会の開催にあたり、賛助会員のイープラス様、正会員の日本オペラ振興会・藤原歌劇団様には格別のご協力をいただきました。ここに厚く御礼申し上げます。

西村会長による挨拶



関田顧問 文化庁長官表彰受賞の挨拶



経済産業省 伊藤課長補佐による祝辞



大音絵莉さん(ソプラノ)、井出司さん(テノール)、



瀧田亮子さん(ピアノ)による“乾杯の歌”

# Topics

## 平成29年度第1回会員研修会「さまざまなお客様対応について」

平成29年12月8日(金)13時30分から16時まで、本年度第1回目となる会員研修会を行いました。今回は「さまざまなお客様対応」をテーマに取り上げました。公演会場や事務所での日常業務で日々必須となるお客様対応について、主催者・貸館・制作やマネジメントなど当会会員の多岐にわたる立場を超えて、日頃の悩みや課題を共有し今後役に立つ場として開催され、計21名の会員が参加しました。

公演当日のお客様対応に関しては、主に事前防止策(危険物持込・携帯品開示)、禁止行為違反(録音録画、音を発する機器等)、迷惑行為(咳や騒音、フライングブラボー等)、障害のあるお客様への対応について、ゲストとしてお迎えした稲永詠子さんが勤務先の東急文化村オーチャードホールでの事例を紹介し、参加者も自社の対応策や経験談を情報交換しました。例えば開演中の撮影について、疑わしくとも係員が目視できなかった場合は、休憩中に係員がその一帯だけに「撮影はご遠慮ください」と告げて本人に暗に注意を促す。終演後の舞台の撮影は許可し、「せっかく来たから記念に何か撮影したい」というお客様の気持ちを尊重する、等の対策が互いに披露されていました。近年の傾向としてお客様同士のコミュニケーションが減り、席の間違いなど以前は本人同士で解決されていたような事でもクレームと言われる事が増えた、との稲垣さんの言葉に、研修会参加者の多くが頷いていました。

研修会後半は事務所でのお客様対応について、主にチケットのキャンセルや払戻しの対応に関し、業界での経験が豊富なゲストの田崎亨さん(コンサートイマジン)を交えて話し合いました。「既定の払い戻し手続きに沿いたがらないお客様の要望にどう応えれば良いか」という参加者からの悩みに「一旦特例を認めてしまうと次回以降も認めざるを得なくなるので、原則に従っていただくようにすべき」と田崎さんがアドバイスする場面もありました。

最後に司会・コーディネーターを務めた入山功一筆頭副会長から、今後も引き続き情報共有を進め、いずれ何らかの指標や統一ルールを作成していきたい、との閉会の辞が述べられ、予定時間いっぱいまで使った活発な意見交換の会が終了となりました。



## チラシを活用した新規広報ツールの開発に向けた調査・研究事業 進捗中

既報の通り、チラシを活用した新たなスマートフォン向けアプリの開発に向けた調査研究事業が進んでおります。当事業はクラシック界の主要な広報媒体である「チラシ」を効果的に活用し、新規の観客開拓と次世代の聴衆に情報を伝える為の手段として、賛助会員のイープラスと共同開発中で、既に10月25日と12月14日の2回、委員会が行われました。現在、検索ジャンル・入力項目・表示順などアプリの具体面に関し、クラシックの特性を加味できるよう、アプリのユーザーとなるクラシックファン及び情報提供する主催者双方の視点から、委員会で詳細な検討を続けております。平成30年度のモデル施行時には、一定数の公演を網羅できるよう、会員各位に活用していただきやすいアプリを目指しております。どうぞご期待ください。

## 関田正幸顧問「平成29年度文化庁長官表彰受賞」



この度、当協会の関田正幸顧問が、平成29年度の文化庁長官表彰を受賞致しました。

関田正幸氏は世界第一級の芸術団体やソリストを我が国に招聘すると共に、日本の優れた楽団やアーティストを数多く欧米に紹介する等、音楽マネジメントとして多くの実績を残し、今日のクラシック音楽界の礎を築かれました。又、霧島国際音楽祭等を主導し、演奏家の育成や地域の文化振興にも尽力され、我が国の文化芸術の振興にも多大な功績を残しました。クラシック音楽界の発展においても、当協会の理事、副会長、会長の要職を長きにわたり務め、クラシック音楽の普及活動、コンサート業界の人材育成、文化芸術の国際交流等に多大な貢献をされました。これらの事が評価され、我が国を代表する音楽マネジメントとして、この度平成29年度の文化庁長官表彰を受賞されました。

# Activities

- 10月3日～4日 [協会受託事業] 公共ホール音楽活性化事業 平成30・31年度登録アーティスト 集合研修
- 10月11日 第1回統括執行役員会
- 10月11日 人材育成委員会  
今年度の会員研修会について、テーマ設定・日程について検討しました。
- 10月24日～29日 [協会受託事業] 公共ホール音楽活性化アウトリーチフォーラム事業 愛知セッション 田原市公演  
於:田原文化会館 出演:Les Vents Japonais(木管五重奏)
- 10月25日 チラシを活用した新規広報ツールの開発に向けた調査・研究事業構築委員会 第1回  
(詳細は2面参照)
- 10月25日 平成29年度第2回女性部会
- 10月30日 広報紙編集委員会
- 11月2日 第2回執行役員会  
半期決算・事業の進捗状況の報告、事務局移転協議を行いました。
- 11月7日～11日 [協会受託事業] 公共ホール音楽活性化アウトリーチフォーラム事業 愛知セッション 知立市公演  
於:パティオ池鯉鮒(知立市文化会館) 出演:Adam(サクソフォン四重奏)
- 11月28日～12月2日 [協会受託事業] 公共ホール音楽活性化アウトリーチフォーラム事業 愛知セッション 扶桑町公演  
於:扶桑文化会館 出演:Adam(サクソフォン四重奏)
- 12月8日 平成29年度第1回会員研修会「さまざまなお客様対応について」  
(詳細は2面参照)
- 12月14日 チラシを活用した新規広報ツールの開発に向けた調査・研究事業構築委員会 第2回  
(詳細は2面参照)
- 12月19日 制度改革小委員会

- 12月25日 [協会受託事業] 平成29-30年度公共ホール音楽活性化アウトリーチフォーラム事業 鹿児島セッション 1次審査  
書類と音源による審査の結果、第2次選考へ進むことのできる合格者が選出されました。

## ●宝くじドリーム館

### ランチタイム(トワイライト)・クラシック・コンサート

東京と大阪にある宝くじドリーム館にてほぼ毎月1度行われる、1時間の無料コンサートの企画制作を協会にて行っています。毎回立ち見の出る盛況ぶりです。



10月18日 東京

出演:早稲田 桜子/ヴァイオリン(プレラーディオ所属)  
白石 光隆/ピアノ(プロアルテムジケ所属)



10月19日 大阪

出演:甲斐 摩耶/ヴァイオリン(音楽芸術家協会所属)  
垣内 敦/ピアノ



11月15日 東京

出演:高橋 多佳子/ピアノ(ミليونコンサート協会所属)  
野口 千代光/ヴァイオリン(コンサートイマジン所属)



11月16日 大阪

出演:黒田 晋也/テノール(二期会21所属)  
山中 聡子/ピアノ



12月20日 東京

出演:片岡 リサ/箏(ミليونコンサート協会所属)  
小谷口 直子/クラリネット(ミليونコンサート協会所属)



12月21日 大阪

出演:佐々木 京子/ピアノ(ミليونコンサート協会所属)

## 心の復興音楽基金

### ～東日本大震災・熊本地震の被災地に音楽を届ける支援金～

心の復興音楽基金 [運営:日本クラシック音楽事業協会内] では、東日本大震災・熊本地震の被災地に赴いて演奏活動等を行う音楽家に対して必要経費(交通費・宿泊費、調律費等)を助成する事業を行っています。

〈2018年度前期の助成活動の募集について〉 対象:2018年4月1日～2018年9月30日の期間に実施される活動

応募期間	2018年2月1日(木)～2月28日(水)必着
結果通知	2018年3月16日(金)
助成金額	1件あたり30万円を上限として支援総額140万円前後を予定
助成条件	助成内定した活動について、心の復興音楽基金の規定を遵守いただく他、事業完了後適切な活動報告書を提出いただける事 また、日本クラシック音楽事業協会会員からの推薦を必要とします

詳細な要項、応募用紙のダウンロードは日本クラシック音楽事業協会ウェブサイトをご覧ください。

<http://www.classic.or.jp/p/fukko.html>



# What's New

## 会員情報

### [人事]

**賛助会員** 一般財団法人ヤマハ音楽振興会  
顧問 三木 渡(常務理事を退任)

### [協会担当者変更]

**賛助会員** 王子ホール  
新担当 石川 奈津子

※敬称略、順不同。上記は協会事務局へお知らせいただいた件だけを掲載しております。



## 今後の活動予定

### ●2018年2月下旬 関西地区連絡協議会

関西地区の正会員及び賛助会員、協会執行部による意見交換会を行う予定です。

### ●2018年3月上旬 平成29年度第2回会員研修会

会員向けの研修会として今年度は「コンサート会場やチケット販売におけるトラブル対処法」として、計2回開催いたします。第2回は「公演中止の際の対応策」を計画しています。この研修会を通じて、各社がこれまで慣例として行ってきた公演中止の際の対処などを、協会・業界として精査して、一定のルール作りに向けて取り組む予定です。詳細決まり次第会員の皆様へご案内します。

### ●2018年3月 経営懇談会

会員の経営者・幹部の皆様による懇談会を行う予定です。

### ●2018年3月8日 平成29年度第4回定例理事会

### ●宝くじドリーム館

#### ランチタイム／トワイライト・クラシック・コンサート

##### ■1月17日 東京

喜名 雅／チューバ(プロ アルテ ムジケ所属)

##### ■1月18日 大阪

田村 真寛／サクソフォン

(ヤマハミュージックエンタテインメントホールディングス所属)

##### ■2月21日 東京

川井 綾子／ピアノ(ミリオンコンサート協会所属)

Quintet H / 木管五重奏(ミリオンコンサート協会所属)

##### ■2月22日 大阪

廣田 美穂／ソプラノ(日本オペラ振興会所属)

##### ■3月14日 東京 スペシャルコンサート

高橋 多佳子／ピアノ(ミリオンコンサート協会所属)

早稲田 桜子／ヴァイオリン(プレルーディオ所属)

加藤 文枝／チェロ(パシフィック・コンサート・マネジメント所属)

##### ■3月15日 大阪 スペシャルコンサート

泊 真美子／ピアノ(東京コンサーツ所属)

高橋 和歌／ヴァイオリン(音楽芸術家協会所属)

奥田 なな子／チェロ(ミリオンコンサート協会所属)

※4月以降も開催します。

## クラシック音楽事業ガイド 2017-2018

これは便利!



### クラシック音楽関係者必須のガイド・ブック

●日本のクラシック音楽活動を担う音楽事務所、コンサートホール、音楽関連公益法人など、本協会会員の90法人の紹介。さらに、●アーティスト一覧 ●関連機関団体名簿 ●全国のコンサートホール名簿 ●クラシック音楽活動をサポートする企業各社の広告 など、今すぐ役立つ情報がコンパクトにまとめられています。全国の大手楽譜・音楽書取扱店ほか、協会事務局でも発売中。  
(隔年発行につき、今回は2019年発行予定)

定価 ■ 本体952円+税  
発行 ■ 一般社団法人日本クラシック音楽事業協会

音楽とともに働きたい人の必携書!!

## クラシック・コンサート制作の基礎知識 好評発売中



クラシック・コンサート企画・制作の基本となる実践テキストが完成しました。実践経験豊かな第一線で活躍中のプロデューサー、ディレクターら15名による渾身の執筆です。

定価 ■ 2,160円(本体2,000円+税) お申込み・お問合わせは事務局まで。  
発行 ■ 株式会社ヤマハミュージックメディア  
制作 ■ 一般社団法人日本クラシック音楽事業協会



CLASSIC

# 一般社団法人日本クラシック音楽事業協会

JAPAN ASSOCIATION OF CLASSICAL MUSIC PRESENTERS

一般社団法人日本クラシック音楽事業協会は、69年の歴史を誇る日本で唯一のクラシック音楽に関わるマネジメント、ホール、演奏・創造・教育団体、メディア等を網羅した内閣府認可の事業者団体です。潤いのある豊かな社会を目指してクラシック音楽に係わる関係者が一同に集い、クラシック音楽の普及事業と音楽文化の発展に向けた様々な活動を会員と手を携えて展開しています。

## クラシック音楽の普及事業

クラシック音楽の普及に向けて「こども青少年普及プロジェクト」等の普及事業を開催する他、人材育成として研修会やシンポジウム等も定期的に開催しています。

## 音楽文化の発展の為の事業

音楽文化の発展に向けたマーケティングリサーチ等の調査・研究、クラシック音楽事業ガイドの発刊等の情報提供、アジアや欧米の国際機関団体との交流の他に、全国のホールと連携したアウトリーチ事業や、公的機関等の文化催事等も積極的に展開しています。

## 正会員〈平成29年12月31日現在〉

朝日新聞社企画事業本部・浜離宮朝日ホール  
 (株)アスペン  
 (株)アートクリエイション  
 (株)AMATI  
 いずみホール  
 (株)1002  
 エイベックス・クラシックス・インターナショナル(株)  
 (株)NHKプロモーション  
 (有)大阪アーティスト協会  
 (株)音楽芸術家協会  
 (株)音楽之友社  
 (公社)関西二期会  
 (有)クラシック名古屋  
 (株)クリスタル・アーツ  
 コンサートイマジネーション  
 (株)ザ・シンフォニーホール

(株)ザ・スタッフ  
 (株)CBCテレビ 事業局事業部  
 (株)シド音楽企画  
 (公財)ジェスク音楽文化振興会  
 (株)ジャパン・アーツ  
 (株)新演  
 (一社)全日本ピアノ指導者協会  
 (株)テンポプリモ  
 (株)東急文化村  
 (公財)東京オペラシティ文化財団  
 (株)東京コンサーツ  
 伝統芸能(株)ナカツボ・アーツ  
 (株)二期会21  
 (公財)日本オペラ振興会  
 ハーモニージャパン(株)  
 (株)パシフィック・コンサート・マネジメント

(株)ブライトワン  
 プラームスホール協会  
 (株)プレルーディオ  
 (株)プロ アルテ ムジケ  
 (株)ミツマ・ミュージックプロダクツ  
 (株)ミリオンコンサート協会  
 (一財)民主音楽協会

## 賛助会員〈平成29年12月31日現在〉

あいおいニッセイ同和損保ザ・フェニックスホール  
 (株)朝日放送 イベント事業部  
 (株)イープラス  
 上野学園石橋メモリアルホール  
 (株)王子ホール  
 (株)オカムラ&カンパニー  
 (株)オフィス・フォルテ  
 (株)オペラ王国社  
 Kトレーディング(株)  
 コジマ・コンサートマネジメント  
 サントリーホール  
 (学)尚美学園  
 昭和音楽大学  
 スタインウェイ・ジャパン(株)  
 (有)ソナーレ・アートオフィス  
 (公財)ソニー音楽財団  
 第一生命ホール  
 (株)旅工房 国際旅行事業部  
 (株)中京テレビ事業  
 (株)TBSテレビ

(株)デザイン・グリッド  
 (株)テレビ朝日 総合ビジネス局  
 (株)テレビ東京 営業局 営業・事業センター イベント事業部  
 (株)テレビマンユニオン 音楽事業部  
 (株)電通ミュージック・アンド・エンタテインメント  
 東海テレビ放送(株)  
 (株)東京MDE(月刊ぶらあぼ)  
 (株)東京国際フォーラム  
 東京労音  
 東武トップツアーズ(株) 関西支社  
 (公財)都民劇場  
 ナカダ音楽事務所  
 日本経済新聞社文化事業局文化事業部  
 (株)ノジリスタジオ  
 Hakuju Hall  
 びあ(株)  
 兵庫県立芸術文化センター  
 (公財)びわ湖ホール  
 フェスティバルホール  
 (株)フロレスタン

毎日新聞社事業本部  
 (株)毎日放送事業局  
 (株)松尾楽器商会  
 三重県文化会館  
 三井住友海上しらかわホール  
 宗次ホール  
 ヤマハ(株)  
 (一財)ヤマハ音楽振興会  
 読売新聞社東京本社文化事業部  
 (公財)ロームミュージックファンデーション

## 一般社団法人日本クラシック音楽事業協会

JAPAN ASSOCIATION OF CLASSICAL MUSIC PRESENTERS

〒141-0031 東京都品川区西五反田8丁目1番1号 鈴友ビル4F TEL:03-5719-7601 FAX03-5719-7603

URL: <http://www.classic.or.jp> e-mail: [info@classic.or.jp](mailto:info@classic.or.jp)



## 朝岡 聡

フリーアナウンサー&コンサート・ソムリエ

テレビ朝日のアナウンサーとして活躍。フリーとなったからはテレビ・ラジオ出演のほか、オペラやクラシック・コンサートの司会や企画構成にもフィールドを広げ、芸術ファンのすそ野を広げる司会者として注目と信頼を集めている。

## 音楽で繋がる 《第3回》

これまで二回にわたって私の考える「コンサート・ソムリエ」という仕事についてお話ししてきました。コンサートやイベントにおいてプラスアルファの親近感と納得を客席にお届けし、満足度の高い音楽空間を創る...そのために知識や話術を駆使して作品や演奏家と聴衆を結びつける音楽司会者、というのが定義でしょうか。愛好者はもちろん、より多くの若い世代にもクラシックの裾野を広げていくべく活動しています。

ところで2年後には東京でオリンピック・パラリンピックが開催されますね。2020年7月24日の開会を待たず、もう始まっているのをご存知ですか?それは「カルチュラル・オリンピック(文化オリンピック)」。リオ五輪の終了後からの4年間は色々な文化プログラムが開催され、2020年の大会期間に最高潮を迎えることになっているのです。これはIOC国際オリンピック委員会が定める近代オリンピックの規約「オリンピック憲章」で開催が義務付けられているからです。憲章の条文ではオリンピズムの根本原則は「スポーツを文化・教育と融合させ、生き方の創造を探究するものである」としており、「スポーツとオリンピズムの分野において、文化と芸術の奨励を活動に含める」と細則に定めてあります。

ちなみに、1912年のストックホルム大会から1948年のロンドン大会までの7大会ではオリンピックの正式種目として「芸術競技」が存在しました。音楽・絵画・建築・彫刻・文学の5つの分野でスポーツを題材に採点競技が実施され、1936年ベルリン大会では日本人二人も絵画種目で

銅メダルを獲得しています。その後、競技から展示へと変わり、現在では大規模な「文化イベント・文化プログラム」へと変化したのです。ですから1964年の東京大会ではスポーツ以外の伝統芸能や工芸品の展示が好評を博しましたし、2012年ロンドン大会でも多彩なプログラムが高評価を受けています。さて再びの日本は?...すでに国や地方自治体が音頭をとってさまざまな文化プログラムが進行中です。

私、思うのですよ。あらゆる文化と芸術の中でも音楽こそは、本当に人の心をつなげて一体感を感じさせてくれるものだと。20世紀末に冷戦が終結して、これだけグローバル化が進んだ世界なのに、なかなか人々が幸福を感じるのが難しい現実が多々ある。でも、音楽こそは国や地域、世代や宗教をも超えて聴く人の心に響いていくものです。オリンピックはスポーツの祭典だけど、ひょっとして音楽はスポーツ以上に人を結びつける要素があるのではないのでしょうか。

東京はもちろん、日本には多くの劇場ホールもありますし、優れた演奏家、制作者、オーケストラや音楽団体も数多く存在しています。音楽のジャンルを超えてもいい。文化や宗教、地域や人種も超えて一つになれる音楽イベントが次回の東京オリンピック・パラリンピックで実現できないかと思うのです。クラシックの中にも独奏からオーケストラ、歌手や合唱など様々な演奏形態がありますよね。さらに、クラシック音楽は歴史的にキリスト教と結びつきがありますが、そのほかの宗教や民俗音楽に様々なダンスや歌、演奏形態だって実に多種多様な表現が可能でしょう。これらが音楽というキーワードでひとつになる機会が実現したら、それこそオリンピックにふさわしいではありませんか!

すでに発表された大野和士さんによる「オペラ夏の祭典」(2019年と2020年)は、オペラを通してアジアと欧州を日本で結んで発信するという一例。構想段階では南米・北米・アフリカも加えた「五輪オペラ」だったと言いますから、まさに音楽で世界をつなぐアイデアです。音楽事業に関わる皆様方のアイデアと協力で、この種のつながりがある音楽イベントがこれからも企画され、実現可能になることを心から願うものです。

そしてコンサート・ソムリエとしては、司会という立場以上に積極的にそれに関わり、音楽で「繋がる」「繋げる」現場をさらに広げてみたいと考えています。



## ピティナ・ピアノ曲事典

登録作曲家 約1,700人、登録曲 6万曲以上

古今東西のピアノ曲を集めた無料データベースです

楽曲解説、演奏動画を数多く提供中

閲覧数は年間約 2,500 万 PV

ピアノ曲事典

検索

[www.piano.or.jp/enc/](http://www.piano.or.jp/enc/)



## 広告募集中

発行部数:600部

配布対象:協会会員・関係団体・官公庁等

年4回発行(1月、4月、7月、10月予定)

料金:1枠(天地58mm×左右92mm)1万円(消費税別)

お問い合わせ:一般社団法人日本クラシック音楽事業協会

TEL. 03-5719-7601

E-mail. [info@classic.or.jp](mailto:info@classic.or.jp)